障害物感知装置「CLPシステム」

ボタン操作ひとつで開閉できる電動シャッター。便利で使いやすい製品であるためには、安全性を兼ね備えた製品でなくてはなりません。電動シャッター閉鎖時の障害物を感知し、挟まれ事故を防ぐのが「CLPシステム」です。当社の電動シャッターには「CLPシステム」を標準装備しています。

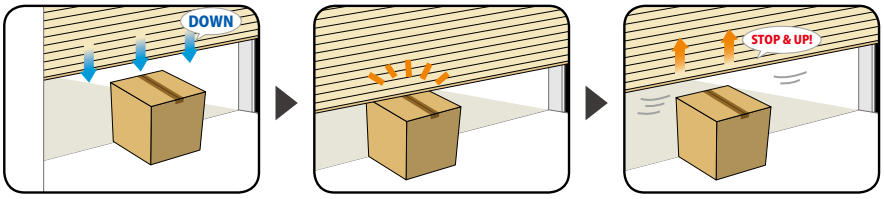
■特長

CLP システム

●障害物感知座板

障害物感知機能で挟まれ事故を未然に防ぎます。閉鎖時にシャッターが障害物に接触すると、シャッターは、いったん停止（約1秒間）し、反転上昇（約5秒間）し、停止します。

（シャッター着床時も少し上昇して停止します。）



❶シャッターが降下

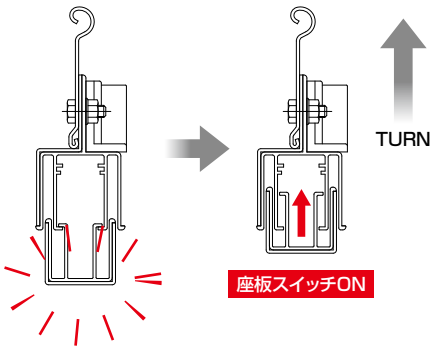
※上限より200mm程度は、機構上感知しません。

❷障害物に接触

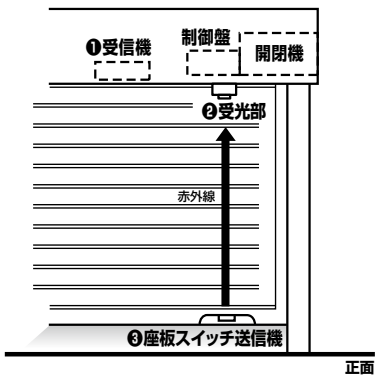
❸シャッターは停止、反転上昇して停止

●障害物感知機能で安全です。

降下中にシャッターが障害物に接触すると、自動的に反転上昇して停止し、挟まれ事故を未然に防ぎます。



■スペック



構成部	品番		構造	サイズ	機能
❶受信機	TR-1H		簡易防塵・防滴型構造	縦65×横355×厚さ50mm	「座板スイッチ送信機」からの赤外線を受けて、シャッターの動きを制御します。
❷受光部	TC-1H		防滴Ⅱ型構造	縦20×横47×厚さ16.5mm	「座板スイッチ送信機」からの赤外線をキャッチし、それを電気信号に変換して「受信機」に伝達します。
❸座板スイッチ送信機	TX-1H		防まつ型構造 ※電源：アルカリ乾電池単4（LR03）2ヶ	縦33×横200×厚さ21.5mm	障害物との接触を赤外線によって「受光部」に伝え、下降中のシャッターを安全に停止させます。

■その他 障害物感知装置

光電管センサー

光電管センサーは、障害物や人・車の出入りにより、光軸を遮ると感知し、シャッターの動作を停止します。

※人が光軸をまたいでいた場合や障害物の大きさによっては、感知しない場合がありますので、開閉操作の前に物や人がいないことを確認してください。